



寺川校長からオンラインの卒業証書を受け取る

庚午中 保護者の方に向かい最後の合唱をする～
▼英語で「卒業式」をグラッチェ
エイション GRADUATION
というが、「開始」を意味する「
MENUSMENT COMMENCE
MENT」もある。「卒業」とは終り
ではなく、新しく始まりの意味を持つ言葉だ。おどろく！



一人ひとり野校長から卒業証書を受け取った

先生や保護者に拍手で見送られて校門を後にする



▼3月7日金 広島市立庚午中学校の第78 回卒業式が行われた。卒業生248名の一人ひとりの名前が読み上げられ、寺川第一校長から代表して最後の26、761番目の生徒に卒業証書が手渡された。式辞として「情熱をもってたこと失敗してもナンバウンを、さらに自分を信じ大切にすることをオンラインで目指せ」と話された。卒業生たちは素晴らしいハートで、「3月9日、私とあなたの夢を描く」を合唱し、学び舎を後にした。▼日を置いて、3月19日(水) 広島市立草津小学校では第137 回卒業式が行われ、久野治校長から一人ひとりの卒業証書が手渡された。式辞として、同校長は新紙幣の肖像になった渋沢栄一の「夢七訓」を読み上げ、「しっかりと夢と理想がなくて、夢は叶えられませんか」と夢を実現する大切さを話された。▼いまや卒業ソングの定番になった「月立ちの日に」を、白い光の中に君は飛び立つ」を合唱。校庭で先生や保護者に見送られ、中学生活に思いをはせ旅立った。▼広島市立草津保育園でも、3月22日(土)に卒園式が行われ、園児37名が卒園した。うち草津小学校へ19名が入学予定。

旅だちの春 学び舎をあとに



サクラ咲く

★待にまった桜(ソメイヨシノ)が咲いた。温度ルール(先月号記事参照)の通りでしたか？★今年は昭和100年、戦後80年の節目の年だ。写真は西区田方・海蔵寺境内の桜で、いずれの年、もクリアしたものだ。被爆したともいわれ、健気に咲いている。★関税男(Tariff Man)といわれる米大統領は国内雇用促進、景気回復のため、4/3には輸入自動車追加関税25%を課すという。すでに市場株価が下落しており、両刃の剣ではたして目論見通りなるのだろうか。★依然として宇国の戦況は止まず、仲介の米大統領は硬軟まぜた条件を提示するも、露大統領はのりくらり。早期決着は期待できない。★来年度の国家予算案が何とか通ったが、7月参院選目当てのバラマキ政策に終始した。裏金や献金問題の最中、総理は商品券を慣例(?)として配布したが、今まで党内野党で「批判」を繰り返したのに、なぜやめなかったのか、支持率が下がるはずだ。★今日からまた生活関連の物価が上がる。トリガー条項適用解除(ガソリン税を下げる)などの手を打つ素振りが見えない。財務省のガードが固い。★カーブ開幕三連戦2敗1勝、大方の評論家は4～5位だと予想。その鼻を明かしてほしい！

教安寺寺号公称と初代住職就任式



故蓮澤法住職

★広島市西区田方にある浄土真宗本願寺派・尚法山教安寺では3月16日(日)慶讃法要が行われ、寺号の公称と初代住職に故蓮澤法(こせん きまつ)氏の就任式が挙行された。★当寺は西区草津本町にある同派の古刹・故蓮山教尊寺の支寺としておよそ50年前に現在地に建立された。★当日は「親鸞聖人の誕生 850年・立教開宗 800年」を機にあわせて行われたものである。合掌

草津サウンドさくら

★草津小学校吹奏楽部 定期演奏会・テーマ「希望の花咲くメロディ」が3月8日(土)同校体育館で行われた。校歌に続きテーマ曲(?)にもなっている威勢のいい月「荒野の7人」に続き、アンコールを含め10曲を披露した。★草津サウンドを奏でるメンバーは3年生4人、4年生6人、5年生2人、最後の演奏になる6年生3人の15名。エネルギッシュな動きの久野校長先生の指導・指揮のもと素晴らしいサウンドだった。★市内小学校でも数少なく、60余年の歴史を誇る同校吹奏楽部は令和6年度は県代表、中国大会で銅賞、11月の中国吹奏楽まつりで最優秀賞・広島市長賞と素晴らしい成績を残した。



久野指揮者から楽器の説明が



一年間の成果を体育館 いっぱいに草津サウンドを響かせた

ふれあいグループ「元気な仲間」・・・春のつどい・・・

▲恒例の草津・庚午南地区ふれあいグループ「元気な仲間」主催の「春のつどい」が3月16日(日)午後、漁民会館で行われた。▲吉本文子会長のあいさつの後、メインイベントの「オカリナ&フルート」の演奏があった。演奏は草津南町在住の浜本直子、川本まどかさんの親子協演だった。二人とも左記掲載の草津小学校吹奏楽部の先輩にあたる。曲はなじみのある松任谷由美の「春よ、来い」、ザ・ピーナツの「恋のバカンス」など8曲を演奏。▼最後にみんなが当たるビンゴ大会を楽しんだ。

恵びつたりの親子共演



漁民会館には支援者たちが詰めかけた

4月行事予定

- ◎4日(金)町常任委員会 19時半
- ◎6日(日)草津体協グラウンドゴルフ 草津球場 9時～ 草津体協
- ◎9日(水)庚午中学校入学式 9時半
- ◎9日(水)草津小学校入学式 10時半
- ◎13日(日)町内一斉清掃
- ◎17日(木)おれんじカフェひまわり 10時
- ◎25日(金)草津東町内会 19時～ 令和7年度定例会(規模を縮小)
- ・有価資源収集日:4月9日(水)・23日(水)

配布物のお知らせ

- ◎下記の書類を各戸に配布いたします。
- 1 広島市環境局
 - 令和7年度家庭ゴミ収集日程表(大)
 - 家庭ゴミ収集についてお知らせ
 - ゴミ減量啓発チラシ(レッツゴミ減量・リサイクル)
- 2 草津東町内会特製
 - 令和7年度ミニ「ゴミ出しカレンダー」
 - 家庭有価資源収集表は3月配布済み
 - ・ルールを守って出してください

草津東町内会 定例会ご案内

●4月25日(金)午後7時 草津東集会所で、令和7年度定例会を行います。ご出席される方は準備の都合がございますので、4月16日(水)までに組長、区長、もしくは副会長までにその旨ご連絡ください。

草津東女性会名称変更⇒「草津東さわやか倶楽部」で再出発

▼3月19日(水)、草津東女性会は東集会所で、草津東長寿会が3月末をもって解散するのをうけて、今後の草津東女性会を如何にするか34名で集まりを持った。▼集まりをより楽しい会にしようとの願いから、名称を「草津東さわやか倶楽部」として、男女を問わず参加できる会として再出発しようと話し合った。詳細については後日決定する。

この人を訪ねて#242

いやしの音色 オカリナに魅せられて

パルピートン・テラコ講師

元エム・ミュージック・グランヴィア代表

寺本 智子(てらもと ともこ)さん

オカリナや鍵盤ハーモニカを自ら演奏し、講師として教えるかたわら、現役理学療法士として医療分野の経験から、音楽療法による心身の健康を助ける。

草津公民館まつりで…

「コロナ禍で休止していた47回目の西区草津公民館まつりが、6年ぶりに昨年11月9・10日(土・日)に行われた。3Fの舞台部門の音響係の席に見知らぬ女性が座っている。なんとその人は初日午後の舞台発表の最後の演目で、「美音オカリナ倶楽部(現在鍵盤ハーモニカ14人のアンсамブルに改称)で鍵盤ハーモニカとオカリナを吹いていた人ではないか。筆者はおく面も早速自己紹介をし、声をかけた。「町内だよりを作っている者ですが、インタビュウでできませんか」。返事は快諾だった。名前は「寺本智子さん」。後日インタビュウ取材をお願いした。

オカリナの音色に魅せられて
広島・呉市で生まれた寺本さんは地元の小中学校から県立三津田高等学校を経て、国立呉医療センター付属リハビリテーション学院の理学療法士養成課程(3年制)を卒業。呉共済病院に理学療法士として勤務した。結婚後子ども4人に恵まれ、下の子どもが離れたころ、「音楽に興味があった寺本さんは東広島のカルチャーセンターのオカリナ教室に通い始めた。

訳あって…年齢不詳
もともと4才の頃からピアノを弾いていたので、上達は早かったという。恩師にもいる江村克己先生からあんな講師にならないと言われ、特訓を受けた。中でも先生曰く「いわく『ステージに立つ演奏者は夢を売る仕事をしているのだから、生活費・家庭費』をにじませてはいけません。男女で共演する際も『夫婦』と思われてはいけません。まして『年齢』がわかるようではいけません」など心得を諭された。*(よって本紙は寺本さんの年齢は伏せておきます)

講師グループ結成 オカリナの普及に努める
寺本さんたちは江村先生の愛弟子たちで作る『エム・ミュージック・グランヴィア』を結成し、代表に寺本さんが就いていた。その愛弟子たちはオカリナ教室の講師として、広島県内や山口・防府地区のカルチャーセンターや公民館など30ヶ所まで活躍している。

昨年9月広島県民文化センターで、寺本さんが主



寺本 智子 (てらもと ともこ)

広島市南区松川町在住 呉市生まれ
広島県立三津田高校、国立呉医療センター付属リハビリテーション学院卒業
理学療法士として呉共済病院勤務。オカリナを習い、講師グループの元エム・ミュージック・グランヴィア代表、パルピートン・テラコ講師 Suzuki ケンハモ認定講師 家族: 3子息、1息女

インを考案し、常にリニューアルしている。

音楽療法に鍵盤ハーモニカを
オカリナは小さく扱いやすい楽器だが、高齢者や指が曲がるなどの疾患のある人にとっては、オカリナの演奏がむづかしいことがある。ここに指先が曲がっている、短いなどの人にとっては持つことが抑える動作では若干安定感にかけ、不向きな方がいると寺本さんは説明する。

30周年記念コンサートを終えた翌月、寺本さんはそれまでの「仕事」を総括し、個人事業化し『パルピートン・テラコ』を立ち上げた。各講師のオカリナ教室の展開・助言や基礎を学ぶための教則本やCDの作成販売を行う。パルピートンと名付け寺本さんが開発した商標登録したオリジナルのオカリナの販売を一手掛ける。パルピートンはパルピートン(癒し)からとっている。素材は島根・石見銀山近辺から採れる遠赤外線効果のある「福光石」を使い、茨木県の盛元で750℃で焼く。吹く呼吸時に健康効果があり、また消臭、除菌効果もある大手楽器店でも取り扱っている。



草津公民館まつりで谷口講師と共演
いやしの音色が響いてくる



自作のバルビオルガンで アコースティックの野口美穂さんとデュオ



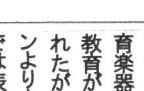
本職?の理学療法士がリハビリ施設中



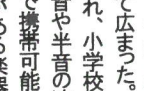
左:ケンハモの生徒さん達と
左端寺本さん



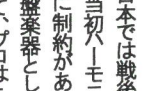
オカリナ アイリッシュハーブ
三線もOK



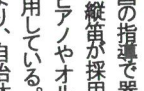
自作のバルビオルガンで



スズキ野郎認定講師 草ヶ丘ケンハモ教室



3子息、1息女に囲まれて



【編集 倉田和峰】

【編集 倉田和峰】

「ここであきらめないのが寺本さんの真骨頂。*理学療法士の立場から、音楽は人を癒す力があることは誰でも知っている。でも、自ら奏でることで、物忘れ、認知症の予防や改善に効果がある」と音楽療法の大切さを話す寺本さんは、*「鍵盤ハーモニカ」を勧める。

「音楽を聞かせるのもいいのですが、自ら能動的に楽器を奏でることで音楽療法が数段効果があります」「呼吸を使い、指を使い合奏する喜びは、オカリナにも鍵盤ハーモニカ(以下ケンハモ)にもあります。ここにケンハモはどちらの指一本でも弾けます」と「長生きするには、ケンハモで長い息(いき)を出すことでできますよ(笑)」とギャグで笑わせている。

*理学療法士とは▼医師の指示のもと、身体に障害がある人の身体運動機能の回復や維持・向上を図り、日常生活が送れるよう運動指導や物理療法を行う医療技術者

▼理学療法法の中心は運動療法が主である。関節可動、筋力増強、神経筋促進、歩行動作など身体機能の回復を援助し、自立を促す。

*音楽療法とは▼音楽の持つ特性を生かし、精神的な安定、身体の運動性の向上、コミュニケーションの支援、脳の活性化、リラクゼーションなどの効果がある。▼①能動的に歌う、楽器を演奏する、身体を動かすなどの方法と、②受動的に音楽を聴くことで、リラクゼーションや瞑想、精神治療効果があり認知症予防・治療にも役立つ。

*鍵盤ハーモニカとは▼略称「ケンハモ」(「ケンカ」・「マイカ」は商品名)小学校で習う楽器だが、実は大人が吹いても恰好がいい。鍵盤と吹奏楽器の特質を兼ね備えている。▼19世紀の初め英国で発明され、時代を経て教育楽器として広まった。▼日本では戦後米国の指導で音楽教育が促され、小学校では当初ハーモニカ、縦笛が採用されたが、和音や半音の演奏に制約があり、ピアノやオルガンより安価で携帯可能な鍵盤楽器として使用している。今では表現力がある楽器として、プロはもとより、自治体が高齢者の健康効果を評価して普及させている。

スケジュールはいろいろ
昔の海軍の軍歌ではないが、寺本さんのスケジュールは、月々水木金金の歌詞のように休みなし。一週間の2回は近所のクリニックでの療法士として勤務オカリナやケンハモの自習、カルチャーセンター、公民館でのレッスンが3回、そして土日はここかのイベントやコンサートで演奏と休む暇もない超多忙な人だ。昨年に続き、今年5月の広島フラワーフェスティバルには「オカリナ4日」、ケンハモ(3日)が講師や生徒さんたちと出演予定。いま練習中だ。